

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 (使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)福知会亀岡高齢者住宅新築	階数	地上4F
建設地	京都府亀岡市余部町清水26-1の一	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、第二種住居地域、基準法第22条に該当する地域	平均居住人員	113人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年9月 予定	評価の実施日	2015年11月13日
敷地面積	3,390 m ²	作成者	大成ユーレック株式会社
建築面積	825 m ²	確認日	-
延床面積	2,991 m ²	確認者	-



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★☆☆☆☆

S: ★★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
 ①参照値 184 (kg-CO₂/年・m²)
 ②建築物の取組み 138 (kg-CO₂/年・m²)
 ③上記+②以外の
 ④上記+

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	緑地を設けることにより、良好な景観を形成している。 日中多くの時間を過ごす食事・機能訓練室を南面に配置し、自然光を取り入れ暖かみのある室内環境を確保している。	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
複層ガラスの採用、断熱の強化により外皮性能を上げていくなど、温熱環境に配慮している。 F☆☆☆☆建材を全面的に採用し、全館禁煙とするなど、空気質環境にも十分配慮している。	内装共防汚性に配慮した材料を使用するなど、維持管理に配慮している。 個室10m ² /床以上の確保して、機能性の向上を図っている。	緑地を設けることにより、良好な景観を形成している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
高効率空調機、LED照明、Hf蛍光灯、高効率給湯器を採用するなど、設備システムの高効率化に配慮している。	自動水栓や、擬音装置などの省水型機器を用いるなど、水資源を保護している。	広告物照明を行わないなど周辺環境へ配慮している。 適切な量の駐検場・駐車場を確保し利便性に配慮、管理用車両・荷捌き車両の駐車施設を確保するなど、交通負荷の抑制に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される